

夢と自然の探求者たち



SEEKING DREAMS AND NATURE

2023.4.22_[sat] - 6.25_[sun]

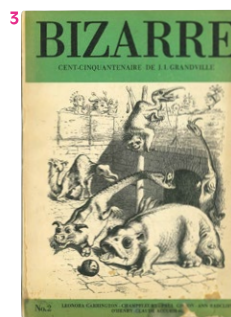
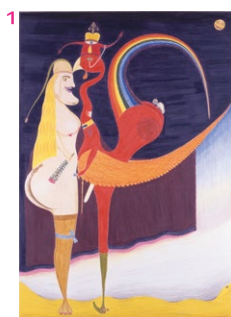
群馬県立館林美術館

「休館日」休館日（たしなむ月日は開館）「開館時間」午前9時30分
 「*観覧料」月曜日（490円）、大生310円（240円）（内は）
 「*中食料」一般620円（お持ちの方とその介添者1名は無料）*群馬県立
 「出館生以下」障害者手帳等「会場」群馬県立館林美術館 展示室1
 「群馬県立館林美術館」

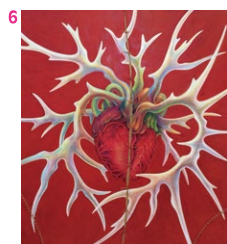
鶴岡政男 △静かなる夜(山と月と湖) 1955年 当館蔵
マックス・エルンスト △外壁のマスク C 1948年 当館蔵
② D.C.C. Paris & ASPAR, Tokyo 2003 C 3107
カル・ブロスフェルト △オシダー 渦巻状の若い複葉
1920年代(2001年プリント) 当館蔵

夢と自然の探求者たち

SEEKING DREAMS AND NATURE



■夢や幻想、あるいは大いなる自然や野性の力は、古来より美術の表現を導いてきました。本展は、理性的の彼方にある人間の無意識や直感と関わる近現代の美術を、当館と群馬県立近代美術館、足利市立美術館の浅川コレクションそして個人コレクションの作品により紹介するものです。■19世紀後半、西欧では、近代化の陰で、自然と人間の生死を見つめ、ひそやかに描かれた絵、語られた詩や物語がありました。20世紀に入ると、第一次世界大戦の惨禍から合理主義は疑われ、人間の純粹なる精神活動、内的なイメージを探索するシュルレアリスムが興隆します。本展前半では、グランヴィル、ルドンからベルメール、ゾンネンシュターン、マッダやアペルまで、幻想的な版画や潜在意識に導かれた絵画を紹介します。■日本では、群馬出身の福沢一郎が滞仏中にシュルレアリスム絵画をいち早く実践しました。その後、本来のシュルレアリスムから跳躍し、あるいは無意識に、人間の内面と自然を重ね、造形のエネルギーとした作家たちは枚挙にいとがありません。本展後半では、自然の力を多彩な創作に取り込んだ勅使河原蒼風をはじめ、様々な近現代の作家を紹介します。■さらに、群馬県北西の六合の山で制作を行ったスタン・アンダソン、近年、廃材を用いたブリコラージュにより人間像を制作する館林在住の亀山知英ら、地域の作家にも光を当てます。



1. フリードリヒ・シュレーダー＝ゾンネンシュターン《おんどのいる形而上学》1962年 足利市立美術館（浅川コレクション） ©VG BILD-KUNST, Bonn & JASPAR, Tokyo, 2023 G3107/ 2. ジョアン・ミロ『ユビュ王』より 1966年 群馬県立近代美術館 ©Successió Miró/ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2023 G3107/ 3. 『ビザール』No.2（グランヴィル 150周年）1953年 鹿島茂コレクション/ 4. 福沢一郎《科学美を盲目にする》1930年 群馬県立近代美術館/ 5. 勅使河原蒼風《クビ》1962年 一般財団法人草月会（当館寄託）/ 6. 鴻池朋子《あたらしいほね》2016年 個人蔵（群馬県立近代美術館寄託）/ 7. スタン・アンダソン《題不詳》個人蔵（当館寄託）/ 8. 亀山知英《HI-TO-BI-TO-2022》より 2022年 作家蔵

- ◎ アーティストトーク
5/7(日) 14:00～(約40分) 講師：亀山知英氏（出品作家）[申込不要]
- ◎ 記念講演会
「ゆるゆる目線でいく！自然をとろ～り描いたアーティストたち」
5/14(日) 14:00～15:30 講師：伊藤佳之氏（福沢一郎記念館学芸員）[要申込]
- ◎ 学芸員による作品解説会
5/17(水)、6/11(日) 各日 14:00～(約40分) [申込不要]
- ◎ たてび☆びじゅつ部「展覧会ポスターでエコバッグをつくろう」
6/10(土) 13:30～15:30 [要申込・講堂・先着18組]
＊小学3年生以下は保護者の付き添いが必要です
- ◎ 演劇ワークショップ「夢から物語を紡ぐ」
5/13(土) 13:00～16:00 [要申込・講堂・先着25名]
ファシリテーター：加藤真史氏（劇作家、演劇/微熱少年）
- ◎ たてび☆キッズウォーク 5/27(土)、6/24(土)
各日 13:00～15:30 [申込不要・展示室・中学生以下対象]
＊自由な時間に参加できます ＊参加記念品付き
- ◎ ボンボン・ツアー
6/18(日) 14:00～14:30 [申込不要] ＊参加記念品付き
＊イベントは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、状況に応じて変更になることがあります。
＊各事業の詳細・申込方法は、HPをご覧ください。 <https://www.gmat.pref.gunma.jp/>



- ◎ たてび×えんぴりーディングシアター『エレジー ～父の夢は舞う～』
作：清水邦夫 演出：加藤真史 5/21(日) 13:00 開演 会場：講堂
出演：萩原朔美（多摩美術大学名誉教授、前橋文学館館長）、
鄭亜美（青年団/ハイパイ）、林健樹、大竹直（青年団）、川田夏実
- ◎ 「演劇/微熱少年」公演
作・演出：加藤真史 5/23(火)～6/4(日)（期間中毎日） 会場：別館ワークショップ室
①『すべて重力のせいだ』 出演：大竹直（青年団）、加藤亮佑、酒巻誉洋、村山朋果
②『構造なリカなり』 出演：小池久、久保田雅彦（劇団バナの木）、小川朋珠、芦塚諒洋
問合せ先：engekibinet.sushouen@gmail.com
- ◎ 群馬県立近代美術館 (tel. 027-346-5560)
「杉浦非水 時代をひらくデザイン」 4/22(土)～6/18(日)
- ◎ 足利市立美術館 (tel. 0284-43-3131)
「プラチスラバ世界絵本原画展 絵本でひらくアジアの扉 韓国・日本をめぐって」
4/15(土)～6/4(日)
- ◎ 館林市第一資料館 (tel. 0276-74-4111) 「収蔵資料展」

交通案内

- 車 東北自動車道 館林 I.C. から約 9 km、北関東自動車道 太田桐生 I.C. から約 15 km
- 電車 東武伊勢崎線 多々良駅 から約 1.2 km（徒歩 20 分）、東武伊勢崎線 館林駅 から約 4 km（東口よりタクシー 10 分）
- バス 館林駅西口から多々良巡回バス、往路 30 分、復路 15 分。
バス停「県立館林美術館前」からすぐ、またはバス停「多々良公民館南」から徒歩 15 分。

多々良巡回線バス時刻表

館林駅 西口	多々良 公民館南	県立館林 美術館前	館林駅 西口	館林駅 西口	多々良 公民館南	県立館林 美術館前	館林駅 西口
8:50	9:10	9:14	9:30	13:21	13:41	13:45	14:01
9:40	10:09	→	10:23	14:16	14:34	→	14:47
10:43	11:03	11:07	11:23	15:02	15:31	→	15:45
11:38	12:07	→	12:21	16:00	16:20	16:24	16:40

群馬県立館林美術館

〒374-0076 群馬県館林市日町向 203 TEL. 0276-72-8188（代表）
FAX. 0276-72-8338 <https://www.gmat.pref.gunma.jp/>

東京都内からのご案内

- 浅草駅（東京メトロ銀座線、都営地下鉄浅草線）または北千住駅（JR常磐線、東京メトロ日比谷線・千代田線・半蔵門線、つくばエクスプレス）から東武スカイツリーライン・伊勢崎線をご利用ください。特急リょうもうの場合、浅草駅北千住経由～館林駅の所要時間は約 60 分。
- JR 都営線ご利用の場合は、久喜駅で東武伊勢崎線に乗り換え。久喜駅～館林駅の所要時間は約 30 分。

